

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和4年度 年間(4月～翌年3月) の管理運営状況)

施設名	平戸市たびら昆虫自然園	指定管理者	一般財団法人平戸市振興公社
指定期間	令和2年4月1日から令和6年3月31日	担当課	観光課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の遂行状況	開館日数(日)	314	313	99.7	
	延べ利用者数(人)	10,600	12,952	122.2	
	事業開催回数	必須事業(回)			
		自主事業(回)	6	7	116.7
収支状況	収入	指定管理料(円)	14,827,000	14,826,111	100.0
		利用料収入(円)	3,400,000	3,459,870	101.8
		自主事業収入(円)	130,000	141,710	109.0
		その他の収入(円)	5,942,000	4,973,160	83.7
	収入計(円)		24,299,000	23,400,851	96.3
	支出	人件費(円)	12,947,000	12,911,611	99.7
		維持管理経費(円)	3,539,000	3,416,687	96.5
		自主事業関係経費(円)	448,000	384,648	85.9
		その他の支出(円)	7,365,000	6,652,743	90.3
	支出計(円)		24,299,000	23,365,689	96.2
収支(収入-支出)(円)		0	35,162		

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
<p>開館日については、台風のため9月6日を休園し、313日の営業となった。また、利用者については、30周年事業の取り組みもあり、前年対比134%と好調。クラウドファンディングを介しての当園紹介、SNS等による情報拡散の影響も大きい。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に努めながら、開園30周年事業として、記念式典、64むしまつり、30万人セレモニーなどを実施した。また、クラウドファンディングに挑戦しプロジェクト目標を支援者のご理解により達成することができた。</p>	<p>入園料3,459,870円、前年対比135%と好調。自主事業についても141,710円、前年対比122%と好調。また、クラウドファンディングと企業寄付により3,881,587円の収入を得ることができた。支出は、ほとんどの科目で予算を下回り、黒字となった。</p>
<p>【開館日数・利用者数について】 30万人セレモニーや写真コンクールなどにより入館者数が増えている。</p>	<p>【事業の実施状況について】 64まつり、開園30周年記念事業、30万人セレモニー、クラウドファンディング、夜の観察会などを実施されている。</p>	<p>【収支状況について】 収支について、クラウドファンディングや売店事業により黒字となっている。今後も事業実施により入園料及び売店売上増に努めていただきたい。</p>

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
安全性への配慮	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正・要改善	○適正・要改善
透明性・公平性	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	○適正・要改善	○適正・要改善
	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	○適正・要改善	○適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
効果的・効率的な運営	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正・要改善	○適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	○適正・要改善
人員配置・人材育成等	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	○適正・要改善	○適正・要改善
	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	○適正・要改善	○適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	% 人員配置計画	○適正・要改善	○適正・要改善
個人情報の保護	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	○適正・要改善	○適正・要改善
	個人情報保護のための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正・要改善	○適正・要改善
自主事業の取組	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正・要改善	○適正・要改善
	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)

開園30周年という節目の年を迎え、4月の記念式典を皮切りに多くの記念事業を行った。中でもクラウドファンディングへの取り組みでは、支援者の皆様からの温かいコメントや、支援者の皆様によるSNS等での情報拡散など多くのご支援をいただき、第1目標を達成する事が出来ただけでなく、地元企業の皆様からの寄付という想定外のあたたかい支援もいただく事ができた。また、事業実施にあたっては、地域の高校や近隣の大学、行政やまちづくり協議会などの積極的な協力のもと、地域と歩調を合わせた事業推進が出来、園が目指す「地域と共に歩む施設」として再出発出来たのではないかと考える。今後も創意工夫を忘れず、子供たちが昆虫や自然に親しめる施設として、また、大人の癒しの空間を創出する施設として取り組みを進めていきたい。

所管課による所見(指摘事項など)

30万人セレモニーや写真コンクールなどにより入館者数は昨年度より約3,000人増えている。事業についても、64まつり、開園30周年記念事業、30万人セレモニー、クラウドファンディングなどを実施されている。今後も継続して誘客対策を実施していただきたい。